



保護者の皆様には、いつも学校教育にご理解ご協力いただき感謝しております。3学期、お子様の学校生活等についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。昨年度末に行いました児童アンケートや保護者アンケートの集計結果と比較しながらご報告いたします。

	質問	下の数値は、全体を 100%とした時の肯定的な回答の割合を表しています	
		平成 28 年度	平成 29 年度
子	学校は楽しいですか。	87.1%	91.2%
保	お子さんは学校生活を楽しんでますか。	95.2%	96.9%
子	友だちを大切にし、なかよく遊んでいますか。	96.3%	95.3%

児童アンケート、「学校は楽しいですか」の項目で、「はい、どちらかといえばはい」の回答が、昨年度に比べ全学年の平均値が上がり90%を超えました。概ね楽しく学校生活をおくっていることがわかりました。保護者アンケートでも「お子さんは、学校生活を楽しんでますか」について保護者の方の肯定的な回答は約97%と高い回答率となりました。

また、「友だちを大切にし、なかよく遊んでいますか」の質問に対して「はい、どちらかといえばはい」の回答が、低学年、中学年、高学年と90%の肯定的な回答がありました。学校として「仲間づくり」を大切に取組んできた成果の一つであると考えています。

	質問	下の数値は、全体を 100%とした時の肯定的な回答の割合を表しています	
		平成 28 年度	平成 29 年度
子	進んで勉強をしていますか。	77.6%	85.8%
保	子どもさんは進んで学習に取り組んでいますか。	80.4%	83.7%
子	進んで本を読んでいますか。	64.8%	69.8%

学習や読書についての質問では、「進んで、勉強をしていますか」の肯定的な回答が、85.8%と、昨年度末のアンケート結果に比べ8ポイント増えました。また、「進んで、本を読んでいますか」の問いへの肯定的な回答は、満足できる回答結果とは言えませんが、昨年度に比べ、5ポイント増えました。本年度は学習指導の充実を図るために、算数を中心に学習指導に力を入れて全教員で取り組みました。読書活動では、「読書の木」や「読書ポイントカード」など、児童の読書の関心を高める取り組みも行いました。図書的大幅な予算を立てての購入、学校図書館補助員の配置と読み聞かせの実施、地域の図書ボランティアさんの図書室の環境整備もあり改善できたと考えられます。

現在、水曜日の始業前に『読書タイム』、木曜日の昼休みに地域の図書ボランティアの読み聞かせや折り紙教室などを行っています。また、火曜日の始業前に「今福漢字検定」、金曜日の始業前に「今福計算検定」という名のもとに、習った漢字や計算の学習をしています。また各学期に学習してきた到達度を測るテストを行い、児童一人一人の漢字や計算の理解についてデータを取り学習指導に生かせるように取り組んでいます。

また、5年生6年生には、夕方スペシャル教室（希望者）・3年生以上には放課後ステップアップ教室（希望者）も城東区の施策に参加することで実施しています。

学校の教育環境を整えるためには、毎週水曜日にお掃除ボランティアの方が来校し、子どもたちだけでは十分でないところをお掃除していただいています。

課題の一つである、学力向上に向けて家庭・地域のご協力もいただきながら、これからも一層、創意工夫を重ねていきたいと考えています。

	質問	下の数値は、全体を 100%とした時の肯定的な回答の割合を表しています	
		平成 28 年度	平成 29 年度
子	休み時間には外に出て遊んでいますか。	75.3%	71.0%
子	手洗い・うがいをしっかりして、健康に気をつけていますか。		85.8%

外遊びも児童の体づくりには大切です。「休み時間には、外に出て遊んでいますか」の回答は、昨年度に比べ肯定的な回答が若干減りました。来年度に向けて、これまでの児童の委員会活動の取り組みを進めるとともに、児童の体力向上に向けての新たな取り組みも検討できればと思います。

また、健康な体づくりの取り組みとして、毎月、清潔週間を設けています。ハンカチやティッシュなどの持ち物を忘れないように注意喚起をしたり、手洗いうがいを励行したりしています。この取り組みを通して児童が健康について関心が高まるようになってきました。今後も継続して児童の健康な体づくりを進めます。

児童が健康に過ごせるように体力向上に向けても取り組みを進め、バランスのとれた教育活動を推進していきたいと思っています。

	質問	下の数値は、全体を 100%とした時の肯定的な回答の割合を表しています	
		平成 28 年度	平成 29 年度
子	きまりや時間を守って集団登校できていますか。	77.8%	85.8%

登下校の安全の観点からの質問「きまりや時間を守って、集団登校できていますか」の項目の肯定的な回答が、全学年で昨年度末に比べ、8ポイント上がりました。昨年度は、肯定的な回答が下がったため、本年度は分団班長会議（登校班の班長の話し合い）を各学期2回にして高学年児童の意識付けを図りました。また、課題が出てきた登校班は、担当教員が登校班の児童を集め状況を把握し、迅速に指導にあたりました。これらの取り組みが、昨年度に比べ肯定的な回答が増えた一因と考えられます。来年度も、月曜日の全校朝会での生活指導、また、教室での日常指導を計画的・継続的に、一層力を入れて取り組みます。

	質問	下の数値は、全体を 100%とした時の肯定的な回答の割合を表しています	
		平成 28 年度	平成 29 年度
子	学校や家庭・地域などで、地震や火災・事件などが起こった時どう行動したらよいか知っていますか。	87.6%	89.4%
保	学校や家庭・地域などで、地震や火災・事件などが起こった時どのように行動するか家庭で話し合っていますか。	80.5%	78.6%

本校では「いのち いちばん」を児童に伝え続けるべき言葉として大切にできています。近年は未曾有の大災害が続き、その時の対応力を身につけることも求められるようになりました。本校では授業や避難訓練、地域の方々との防災訓練などに取り組み、災害時に身を守るために、どのような行動をとるべきか考えられるように指導しています。しかし、災害は児童が学校にいるときだけとは限りません。ご家庭でも、災害が起きた時の対応や連絡方法、地域の避難場所などを確かめたり、話し合ったりして、家族が安心・安全に過ごすための方法について考え話し合っただけであればと思います。

さて、平成30年度も様々な取り組みを考えております。お忙しい中とは存じますが、どうぞ今福小学校へご来校くださり、子どもたちの成長を見守っていただきたく、よろしく願いいたします。

最後になりましたが、ご家庭におかれまして、今後とも、お子さんの心身の様子や、学習について把握し、励ましのお声をかけていただき、一層の本校学校教育へのご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。